

case 02 鉄筋施工

ものづくりマイスター

派遣先企業

阿部 康さん

有限会社糸井商会

ものづくりマイスターの派遣を依頼した理由

技能をしっかり習得できる
若い人が働きがいのある職場にしたい

背景 働きがいを感じられる職場づくりを目指して

私は大学の土木工学科を卒業後、施工管理会社で約7年間働きました。東日本大震災の被災地復興工事にも4年ほど関わりました。そして、平成31年2月に父が経営する糸井商会に入社し、今は現場に立ちながら会社のかじ取りも任されています。社内で課題となっているのが、若い人たちが働きがいを感じられる職場づくりです。そんな時、群馬県技能振興コーナーにもものづくりマイスターを紹介され、技能習得が社員のモチベーション向上にもつながると考え、指導をお願いすることにしました。また、鉄筋施工としてのキャリアが浅い私も受講者として高いレベルの技能を身につけ、ベテラン社員とのコミュニケーションに役立てたいと考えています。

効果 若い人たちにとって魅力ある企業へ

阿部マイスターによる実技指導は、私が技能習得のために通っている渋川地区広域圏職業訓練センターの施設をお借りして実施しています。プログラムは鉄筋施工技能士の組立て作業試験をもとにした内容です。私自身も受講者の一人として、阿部マイスターの技能と知識、そして、ものづくりに対する信念についても学ばせていただいております。それが若手社員の技能向上にもつながっています。高いレベルの技能を学べる機会は、若い人材を会社に呼び込むためにも重要ですので、今後も引き続き、ものづくりマイスターに指導をお願いしたいと考えております。



有限会社 糸井商会
取締役
いとい よしひこ
糸井 義彦さん



一流の技能と仕事への高い意識に触れることが
若い社員の成長を促し、やりがいを育む

有限会社 糸井商会

〒373-0813 群馬県太田市内ヶ島町 1552-7

設立年 平成元(1989)年
代表取締役 糸井 忠彦
事業内容 鉄筋加工組み立て・鉄筋工事など
従業員数 8名(2019年11月現在)



実技指導の実施場所となった
渋川地区広域圏職業訓練センター

平成元年の設立以来、県内の建築工事における鉄筋施工を手がけています。顧客満足度を向上させるため、地元企業と一体となって品質の高い施工を実現する地域ワンストップ事業モデルを採用。さらに、若手を3年間で一人前の職人に育成するという目標のもと、ものづくりマイスター事業の活用など様々な教育プログラムを実施しています。

プログラム内容

実施課題 鉄筋施工
目的 鉄筋施工技能士(組立て作業)の1級レベルの技能習得
受講対象 糸井商会従業員 3名
ものづくりマイスター 阿部 康

1回目 組み立て作業の基礎知識の習得

2回目 基本的な組み立て作業の実技

3回目 鉄筋施工技能士1級レベルの実技



概要

鉄筋施工は、建築物の骨組みとなる鉄筋を現場で組み立てる技能です。鉄筋施工職種の技能検定の内容には、「鉄筋施工図作成作業」と「鉄筋組立て作業」があります。本プログラムでは、基本となる知識を学び、「鉄筋組立て作業」1級レベルの課題に取り組みました。

INTERVIEW

ものづくりマイスターと
受講者が語る

職人として品質にこだわり 職人としての覚悟を学ぶ実技指導

見えないからこそ 職人がこだわるべきもの

鉄筋施工技能士として50年以上のキャリアを誇る阿部マイスター。その技能の原点は、前回の東京五輪（昭和39年）にあると言います。ビル建設やインフラ整備が急速に進む中で、多くの現場経験を積みました。昭和49年に地元の群馬県みなかみ町で独立し、現在は18人の社員を率いる経営者でもあります。

阿部 建築物が完成してしまうと、一般の人は鉄筋構造を目にすることができません。しかし、目に見えないからこそ、受講者の皆さんには品質にこだわって欲しいと考えています。何故なら、鉄筋のあり方は建物の寿命、あるいは安全性にも関係するものですから、職人として自分の仕事に責任を持つという覚悟が必要です。

ものづくりマイスターの実技指導を受け糸井義彦さんは、実技指導の会場となっ

た渋川地区高等職業訓練校に通い、実践的な技能の習得に励んでいます。

糸井 今、自分自身の技能を磨きたいという思いから受講しています。ものづくりマイスターの実技指導は、一流の技能と仕事に対する高いプロ意識に触れられる貴重なチャンスです。特に若い社員の成長とやりがいにつながると効果を感じています。マイスターと一緒に技能習得に向けた体制を整えながら、糸井商会を「技能を習得できる会社」として、社外にアピールできれば嬉しいですね。

確かな技能の経験が 若手社員の喜びとなる

阿部マイスターは、鉄筋施工の職人にとって一番大事なことは、工期を守って作業することだと語ります。

阿部 実技指導では組立て作業を取り上げましたが、実際の仕事では、建築物の

設計図面から必要な鉄筋の種類と数を割り出し、適切な工程を考えます。ベテランになれば、設計図を見ただけで瞬時に仕様が頭に浮かびますが、簡単なことではありません。経験を積むという意味では、鉄筋施工技能士の課題をもとにしたマイスターの実技指導は良い機会になっていると思います。

糸井 鉄筋施工は、奥が深い世界です。マイスターの指導を受け、技能が向上していることを実感し、仕事へのモチベーションにつながっています。若い社員と共に職人として成長していきたいですね。



教えながら、私自身も
技能の伝え方を学ぶ機会が
なっています



ものづくりマイスター
(鉄筋施工)
あべ やすし
阿部 康さん

経験に裏打ちされた
一流の技能を身につける
貴重なチャンスです



有限会社糸井商会
いとう よしこ
糸井 義彦さん

世界に誇る日本の技能を 次世代に伝えるために

近年、耐震性など建築設計基準が厳しくなっており、建築物により多くの鉄筋が使われるようになってきました。阿部マイスターは、耐震性をはじめとした最新の基準を学びながら、実技指導の内容に盛り込んでいます。

阿部 これまで工業高校や職業訓練校でも多くの生徒を教えてきましたが、「教える」ことは本当に難しい。いつもどうしたら相手に上手く伝わるかを考え、工夫しながら実技指導を行っています。受講者が教えたことを吸収し、成長する姿を



見るのは本当に嬉しいです。まだまだ体は元気なので、新しい知識も取り入れながら、若い人たちのためにもうひと頑張りしたいですね。

糸井 阿部マイスターの熱意には、頭が下がります。当社は、アジアの国々から研修生を受け入れているのですが、皆

口々に「日本の技能は勉強になる」と言います。日本が誇る技能を阿部マイスターから学び次世代に伝えることは、私たち建築・土木の仕事に携わる者の使命と考えています。今後も、個人としても会社としても技能向上に取り組んでいきたいと思っています。



ものづくりマイスター 阿部 康さん

平成26年度 厚生労働省「ものづくりマイスター（鉄筋施工職種）」認定
指導内容
鉄筋工事の作業手順及び組み立て、学科を指導
技能指導の実績
高校及び企業向けの鉄筋施工実習、鉄筋施工実習など

阿部マイスターは、「この仕事は10年続けてようやく一人前」と語ります。着実にレベルアップするために、鉄筋施工技能士の資格取得などを通して職人としての誇りと責任感を身につけて欲しい、と若い世代にメッセージを送ります。